

平成 28 年度 相談支援センターつ・き・か事業報告

現在、障がい福祉サービスを利用するためには、当事者のニーズに基づいたサービス等利用計画書（以下計画という）が必要である。又、サービス利用の状況を定期的なモニタリングにより把握することで、生活・ニーズの変化に対応し、当事者の現状に即したサービス利用に繋げることが求められている。それらの「計画相談」業務を行うのが相談支援センターつ・き・かである。

今年度、当該法人を利用している方を中心に、13 名の新規契約も含め、106 名（実人数）の計画作成・モニタリングの提供を行った。しかし、福祉サービス利用の終了・転居等の事由により、5 名が契約終了となり、平成 29 年度への継続は 101 名となった。（事業計画時の予定者数は 100 名）

しかしながら、事業の運営状況は非常に厳しく赤字の状況である。運営の安定化を図るために契約者の増加は必須だが、現職員体制（1 人）での急増は難しい。今後も、段階的に契約者数の確保を図りたい。

1、相談について（以下の件数は延べ件数）

(1)相談件数 252 件（平成 27 年度 208 件）

・相談内容の事例

イ、サービス利用に伴う計画書の作成依頼

ロ、サービスの変更・追加の申し出

ハ、サービス提供事業所（居宅介護事業所、ショートステイ先など）の選定及び契約の同行

ニ、サービス提供事業所の見学・実習の同行

ホ、相談機関（就業・生活支援センター、かけはし[社協金銭管理サービス]等）の紹介及び登録の同行

① 計画立案 89 件（新規契約 13 件 継続 76 件）

② モニタリング(継続的な点検) 103

③ その他の相談 60 件

※相談内容としてはサービス提供事業所との調整（情報提供、選定の助言、サービス利用契約の同席など）、支援者会議、相談機関（就業・生活支援センター・かけはし・生活保護ケースワーカー）との連携調整など

(2)契約者の状況について

契約者 106 名（平成 27 年度 93 名）		男女比	
年齢層	割合	男性 67%	女性 33%
10 歳代	1%	障害種別	割合
20 歳代	19%		
30 歳代	31%		
40 歳代	30%		
50 歳代	15%		
60～70 歳代	4%		
		知的	74% (内 10% 身体有)
		精神	21% (内 36% 発達障害がみられる)
		身体	5%

2, 営業日

(開所日数) 258 日

3, 個人情報の保護について

個人データの管理は次のとおり

- (1)個人データ（個別ファイル）の保管は事業所内の施錠付きロッカーにて保管。持ち出しは訪問時のみ、夜間の持ち出しは禁止。
- (2)データ入力は計画相談事業専用パソコンに入力。（ログインパスワード有）

4, 苦情について

契約解除 1件 平成 28 年 6 月

内容：訪問の日程調整を目的で電話を行っている際、当方の電話対応・言葉使いに対して苦情の申出があった。その後、他事業所との契約を希望され、当事業所との契約が解除となった。